

JOB No.
21

電気設備工事の 施工管理者

職場では
こんな人も
働いています

- 現場監督 ●電力工事スタッフ
- 電気通信工事の施工管理者
- 電気設備、消防設備の点検・メンテナンススタッフ

この仕事のキーワード

電気工事
インフラ
建設業
地域貢献
設備工事
配線

こんな人に向いています

人と話をするのが好き
人の話を聞くのが得意
チームワークを大切にする
ものづくりが好き
毎日違う仕事をしてみたい
体を動かすことが好き



建物に電気を送り、安全に電気設備が使えるよう工事を管理しています

建物には照明、コンセントといった多くの電気設備があり、当社はそれらに電気を送り、安全に使用できるようにする工事を管理しています。管理者の役割は、作業する人に正確に情報を伝え、安全で確実な工事を進めることです。電気設備は、建物の種類や構造、大きさによって違い、それに応じて施工方法や配線も変わってきます。そのため、まったく同じ工事は一つもありません。毎回初めての挑戦で、試行錯誤しながら完成させていくところが面白いです。

check!
私がこの仕事に
就いたきっかけ

高校卒業後は就職したいと思い、工業高校への進学を考えました。電気科を選んだのは、電気は人々の生活に不可欠で、なくなる仕事だと思ったからです。当社の見学で、初めて電気設備工事の現場を見て刺激を受け、ますますこの仕事に興味を持ちました。

入社 6 年目 野見さん

電気設備工事の施工管理者の仕事内容

打ち合わせ

お客様の要望を聞きながらコンセントや照明、スイッチなどの取付場所を確認。建築会社や機械設備会社とも打ち合わせをします。打ち合わせの内容は上司に報告します。



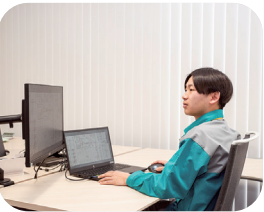
図面・書類作成

協力業者が作業するための図面を作成。取付位置や配線ルート、配線の種類など何種類も図面を作ります。工程表や安全管理の作業計画書など工事に必要な書類も作成。



工程管理

建築現場を管理する現場監督と打ち合わせを行い、工事期間を決定します。期間内にどのように工事を進めるか細かく工程を組み、それにもとづき現場の進み具合を確認。



現場指示

協力業者に作業の指示を出します。作業後は、図面通りに工事されているか現場を確認します。図面と違うところがあれば、協力業者に伝えて調整してもらいます。



必要な資格・スキル

入社後、取得できる資格として

- 第二種電気工事士
- 第一種電気工事士
- 1級電気工事施工管理技士
- 消防設備士甲種4類・乙種7類

※会社で取得を支援します。

米沢電気工事株式会社

金沢市進和町32 TEL/076-291-5200

設立/1948年3月 従業員数/353名

支店/北陸支店、東京支店、大阪支店、名古屋支店

営業所/富山営業所、新潟営業所、福井営業所、埼玉営業所、白山営業所

小松営業所、能登出張所



YONEZAWA



HP

会社見学
OK



米沢電気工事株式会社ではこんな仕事をしています



電気設備工事 (工務部)

ホテルやオフィスビル、学校、病院などの建物の電気設備工事で、現場監督(施工管理者)として多くの作業を管理しています。図面の作成や、安全に電気を使用するための試験も行います。



電気設備・消防設備のメンテナンス (ES部)

建物を引き渡した後、電気設備や消火器、感知器などの消防設備を安全かつ正常に使用してもらうために、定期点検を実施しています。必要に応じてメンテナンスも行います。



送電線・配電線工事 (電力工務部)

発電所から変電所へ電気を送るための送電線工事や変電所に送られた電気を住宅や工場などに送り届ける配電線工事を行い、暮らしに必要な電気を安定供給しています。



電車線・情報通信工事 (システム工務部)

電車に電気を送るための電線を張る架線工事を行っています。北陸新幹線やIRいしかわ鉄道の区間でも、架線の新設や張替工事を実施。携帯電話基地局の建設工事も手掛けています。

環境を保護、自然エネルギーの普及を目指しています

当社では環境保全活動として、太陽光や風力などの自然エネルギーを使用する設備の拡大に取り組んでいます。社屋屋上に太陽光パネルを設置して、自社で消費する電力量を削減。風力発電では、電気設備工事や電力系統への送電線工事も行っています。また、環境にやさしい電気自動車の充電スポットの普及にも努めています。

